

平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	諏訪圏域の効果的連携を図るプラットフォーム及び諏訪圏ブランド創出事業
事業主体 (連絡先)	公益社団法人諏訪圏青年会議所
事業区分	(1)地域協働の推進
事業タイプ	ソフト
総事業費	3,889,848 円 (うち支援金：2,593,000 円)

事業内容

多様な企業・団体・個人が持つ強みと諏訪圏域の魅力を磨き上げ、地域協働を図るプラットフォームを構築するためのワークショップを実施。6月～9月の期間中、全7回にテーマを分け、テーマごと第一線で活躍し、かつ販路を持つゲスト講師も交え講義・ワークを実施しました。

- ・ 講義、ワークショップ 時期：6月～9月計7回
- 参加者：第1回77名、第2回71名、第3回49名、第4回46名、第5回59名、第6回64名、第7回66名



【ワークショップ】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①目標を上回る圏域住民に参加いただき、ワークショップを通じて連携チームを創出することができた。
- ②講義では多くの参加者に内容を理解いただき、ワークショップでは参加者が積極的に取り組んでいただくことができた。まちづくりの知識とリーダーとしての自覚を持った人材育成になった。
- ③地域内連携によるプロジェクトチームが創出され、2019年2月の東京インターナショナルギフトショー2019への出展に向けてさらなる企画のブラッシュアップを行っている。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- ・ 本プラットフォームは、諏訪地方観光連盟に引き継ぎ継続していく。

【目標・ねらい】

- ①・諏訪圏域内の連携を図るプラットフォームの構築
- ②地域協働を推進するリーダー人材の輩出
- ③諏訪圏ブランドの確立、及び圏域外への発信

※自己評価【 A 】

【理由】・圏域住民の参加者が目標対比113%・講義内容81.4%、ワークショップ85.5%の参加者が理解・商品、サービスの連携プロジェクト目標10件に対し、実績10件

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
 「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
 「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある